

クラスの様子【3月号】

●ひよこ組 **今月の目標** 進級に向けて生活の場が広がるようになりす組での活動をする。

早いものでひよこ組で過ごすのも今月を残すのみとなりました。お友だちがたくさん増え21名になりました。あっという間に一年が経ち、子どもたちは日に日に大きく成長しました。寝て過ごしていた子が離乳食を美味しそうに食べたり、ハイハイしていた子がしっかりと歩き、階段の上り下りがとても上手になりました。自分でやりたいと思うことが増え、スプーンを使っての食事やおむつ交換時のズボンの着脱、身辺整理も習慣となってきました。



これからも自分でやろうという気持ちを大切に見守りながら、一年間積み重ねてきたことに自信を持って次のクラスへとつなげられたらと思います。残りの日々もみんな楽しく笑顔で過ごしていきたいと思っています。(矢下)

●りす組(もも) **今月の目標** 大きいクラスになる喜びを感じながら過ごす。色々な友だちと関わりをもったり、保育士を仲立ちとして自分の思いを言葉で伝えたりする。

りすぐみでの生活も後一ヶ月となりました。先月はいちごグループの友だちや保育士と一緒に散歩やお部屋遊びをする機会を作りながら過ごしました。いつもと違うグループで不安そうにしていた子ども、数日間一緒に過ごすうちに新しいグループに馴染みだしているように思います。今月も、新年度への移行に向けてグループの垣根を越えた関わりや新しいお部屋での生活を取り入れ、ゆったりと子どもたちが進級できるよう見守っていきたくと思います。また、先月は保育参加に来て頂きありがとうございました。お家の人と嬉しそうに過ごす子ども達の姿が沢山みられ、いい時間となりました。(後藤)



●りす組(いちご) **今月の目標** 進級に向けて、身の回りのことを自分で出来るようにする。

2月には保育参加があり、お父さんやお母さんと製作をしたり、ダンスを見てもらったり親子で楽しい時間を過ごすことが出来たのではないかと思います。

りす組では、移行に向けて、いちご・ももグループをシャッフルしたグループに分かれて過ごす時間を作り、散歩に出掛けたり、うさぎ組のお部屋を借りていつもと違う場所・おもちゃを使って遊んだりしました。その中で少しずつ友達同士の関わりも増え、声を掛け合いながら同じことを一緒に楽しんだり、子ども達の成長を感じることができました。りす組で過ごせるのも残りわずかですが、一人ひとりの成長過程を確認し、自分のことは自分でできるよう丁寧に関わり見守っていきたくと思います。(ゆい)



●うさぎ組 **今月の目標** 異年齢の友達と関わりを持ちながら、ゆっくりと新しい環境になれる。

2月中旬から移行に向けて、幼児棟のトイレや手洗い場を使ったり、幼児クラスのお部屋で遊んだり、少しずつ幼児棟の環境や雰囲気を感じながら過ごしています。緊張している子、お姉さんやお兄さんと一緒に遊んで楽しんでいる子など子どもたちの様子はさまざまですが、子どもたちが安心して過ごしていけるよう見守り、ゆったりとした移行を進めていきたいと思っています。



うさぎ組も残り一ヶ月となりました。うさぎ組のみんなと過ごせる一日一日を大切に、毎日楽しく過ごしていきたいと思っています。(紗和子)

クラスの様子【3月号】

●年少組 **今月の目標** 生活習慣の見直しを行い、自分のことは自分で出来るようにする。

2月中旬から年齢別での生活が始まりました。年中組への進級に向け、基本的な生活習慣の見直しをしています。身辺整理では「登降園時に自分でカバンを持つ」「カバンの用意は自分でする」ことを伝えています。年中組への期待を高めると共に、自分のことは自分でできるようになって欲しいと思います。年少組の子は登園してくると「おはよう！」と元気よく挨拶をしてくれる子がたくさんいます。挨拶はとても大切なことなので、これからも継続できるように私達大人がしっかり挨拶するようにしていきたいと思います。



4月からは年中組。また一つ大きくなり年長さんを支え、年少さんのお兄ちゃんお姉ちゃんとして一人ひとりが成長する事を願っています。(谷口)

●年中組 **今月の目標** 進級に向け生活の一つひとつを見直し、自分で出来ることを増やしていく。また、進級するという意識をしっかりと持てるようにしていく。

2月13日からは新年度に向け年齢別での生活が始まりました。おゆうぎ会を終え、13日までの間は異年齢クラスとして最後の時間をゆったりと楽しむことができ、子ども達の様子、子ども達同士の関わりを見ていると4月の頃との違い、成長をしっかりと感じられ大きくなったな、もう一年経ったんだなあと保育士の私達も嬉しいような寂しいような気持ちになりました。13日から始まった年齢別での生活。年中組では今まで以上に身体を動かす活動や運動遊びに力を入れてきました。しっかりとした身体作りをしていくことは体力、集中力の向上につながり、子ども達の今後の力となっていきます。今のうちに様々な力を伸ばし、引き出し、一ヶ月後からは保育園内での最年長児としてカッコいい姿を見せていってくれるといいなと思います。(安田)



●年長組 **今月の目標** 仲間意識を深めるなかで、お互いの良さを認め合い楽しく生活する。就学に向け時間や周りを見て行動する。友だちや保育士と残りの保育園生活を楽しむ。

おゆうぎ会も終わり、就学に向けた年齢別での活動が始まりました。ライオン組では、製作や勉強ごっこなどで一定の時間座り、一つのことに集中するという活動に取り組んでいます。深伊沢小学校一年生との交流会で、実際に授業を見せてもらったことで小学校がどういうところなのかイメージがついたようで、保育園での就学に向けた活動にも期待を持って取り組んでいます。24日にはライオン組での最後のお出掛けとして名古屋港水族館へ出かけたとき、帰り際一人の子が「いい思い出になったわー！でも〇〇と小学校離れるの嫌やな」と話していました。まだまだ卒園するという意識が持てていないのかなと思っていましたが、卒園に向け子どもたちなりに色々な思いを抱いていることを感じました。保育園での生活も残りわずかとなりましたが、子どもたちが楽しく充実した時間を過ごせるようにしていきたいと思います。(黒宮)

